



CORPORATE PROFILE



会社案内



One *Nidec*

私たちニデックグループは、
コーポレートブランド「Nidec」のもとに、
グループ企業が一つになり、
各々の専門性をより高度に融合させていくことで、
新たな「世界初、世界一」を追求し、
より豊かでサステイナブルな社会の実現に
貢献していきます。

Nidec
All for dreams

グループが一丸となって 新たな「世界初、世界一」を追求し 世界を動かしていきます。

2023年7月23日に当社は創業50周年を迎えます。

今日まで当社を支えて頂いたお客様、株主様をはじめとする関係者の皆様には、日頃のご厚誼に厚く御礼申し上げます。また、これまでの成長を牽引してきた社員の頑張りにもこの場を借りて感謝いたしたく存じます。

当社が創業した1973年は、それまで続いた日本の高度成長が不安定になり、混沌とした時代の予兆がありましたが、気持ちは明るく、夢は大きく、世界一の企業になることを目指し、まさしく「夢見る夢夫」たちが集まって、たった4人のNIDECが力強くスタートしたのです。モータに情熱を注ぎ、少しずつ加わるベクトルの合った仲間たちと多くの困難を乗り越え、描いた夢をひとつずつ形にしてきました。その積み重ねこそが、現在のNIDECの根源となっています。現在では、モータから始まった事業は駆動技術を中心に応用分野を広げ、世界中に販路を拡大して、総合的なグローバルソリューションカンパニーとしてあらゆる技術革新を支えています。

50周年イヤーである2023年4月1日には、社名を日本電産株式会社から「ニデック株式会社」に変更し、名実ともにグローバル企業として、次の節目である100周年に向けてスタートいたしました。

全世界46カ国にある拠点は今後100カ国以上に展開し、NIDECという太い幹の上に、世界各国のグループ企業の花が咲き誇るように。世界中から様々な人がNIDECに集まり、社員一人ひとりが誇りを持って働ける、そんな格調高い真のグローバル企業を目指して、更にNIDECの挑戦は続きます。

今後とも皆様には、ご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役会長 (CEO)

永守 重信




当社は今年創業50周年を迎えました。永守会長とともに歩んだこの50年は、私が座右としている徳川家康の遺訓にあるとおり、まさに「重荷を負うて遠き道を行くがごとし」でありました。しかし、この間、お客様、お取引様及び株主様のご愛顧をいただいたことにより、今日のNIDECがあり、また次の50年に向けて走り始めております。厚く御礼申し上げます。

世界は激動の時代の最中にあります。昨今の地政学的リスクはエネルギー危機、資材高騰等多大な影響を経済活動にもたらしております。こうした状況が今後も継続するとの認識に立って、「持続可能な社会への貢献」と同時にNIDECは100年企業への存続と成長を期し、創業時の原点である社是を改めて肝に銘じて参りたいと思います。

曰く、「我社は科学・技術・技能の一体化と誠実な心をもって、全世界に通じる製品を生産し、社会に貢献すると同時に、会社および全従業員の繁栄を推進することをむねとする」

NIDECは創業以来、「軽・薄・短・小」のモノづくりにより省資源、省エネルギーに貢献してきました。また時代を先読みしたビジネスポートフォリオの転換にいち早く取り組み、IT、家電産業、自動車市場への独自性のある製品の提供を通じて社会発展に寄与してきました。そして、今後 NIDEC の貢献できる範囲、機会はさらに拡大し、総合的なグローバルソリューションカンパニーとして飛躍して参ります。

引き続き皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長執行役員 (COO)

小部 博志




創業以来変わらぬ三つの精神を原動力に 「世界No.1の総合電機メーカー」を目指し これからも世界規模での挑戦を続けていきます。

当社は、世界に300社を超えるグループ企業を擁し、精密小型モータから超大型モータまで全て手がける「世界No.1の総合モーターメーカー」となりました。

「世界一」の実現に向けた「情熱、熱意、執念」「知的ハードワーキング」

「すぐやる、必ずやる、出来るまでやる」という三つの精神。

この精神こそが、当社のアイデンティティであり、当社の強みです。

今後も私たちはモータとその周辺機器、応用機器による世界一の製品・ソリューションを創造し、

お客様に新たな価値を提供することで100年後も成長を続ける企業を目指します。

「世界No.1の総合モーターメーカー」から「世界No.1の総合電機メーカー」へ

ニデックグループの飽くなき闘いは続きます。



知的
ハードワーキング

情熱、熱意、執念



すぐやる、
必ずやる、
出来るまでやる

ニデックグループ 新企業理念 私たちの使命、そして目指す姿。

当社は2023年に創業50周年を迎えるにあたり、

100年を超えて成長し続けることを展望して「新企業理念」を制定しました。

「新企業理念」は「社是」を根幹とし、ニデックグループの50年の成長の源であった、「三つの精神」

(情熱・熱意・執念、知的ハードワーキング、すぐやる・必ずやる・出来るまでやる)に代表される価値観・行動規範・

行動指針を継承しつつ、ニデックグループの成長の目的や存在意義を「使命 (Mission)」として明確にし、

またNo. 1に拘る中で、ニデックグループの営為を通じて地球環境の保全や世界の人々の豊かな生活に寄与する

ソリューション企業集団を「目指す姿 (Vision)」として新たに制定の上、すべてを一体としました。



社是
(Policy)

我々は科学・技術・技能の一体化と誠実な心をもって全世界に通じる製品を生産し、社会に貢献すると同時に、会社および全従業員の繁栄を推進することをむねとする。

使命
(Mission)

世界一高性能なモータで地球に貢献する
全社員の弛まざる努力により、当社が世に送り出すモータを中心とした製品を通じて、地球環境の保全を始めとする様々な課題を解決すると共に世界の人々のより良い生活の実現に貢献する。

目指す姿
(Vision)

- 100年を超えて成長し続けるグローバル企業
- 人類が抱える多くの課題を解決する世界No.1のソリューション企業集団

価値観
(Value)

“Nidec Way” 「挑戦への道」
・三大精神「情熱 熱意 執念」/知的ハードワーキング/すぐやる 必ずやる 出来るまでやる
・「創造性/敬意/協働/王道/決断力/チームスピリット/人材育成」

行動規範
(Discipline)
行動指針
(Code)

- 3Q6S
- 社員心得7ヶ条 / 3P (proactive, professional, productive) の徹底 / 6悪の排除
- 経営3原則 ■3つの経営基本理念
- 三大経営手法 三大経営姿勢 圧勝の3条件
- CSR憲章 (社会的責任・多様性の尊重等)

コーポレート・スローガン

All for dreams

ニデックグループは、

コーポレート・スローガン「All for dreams」

及びニデックグループのアイデンティティと

ステークホルダーの皆様にご提供する価値を明文化した

コーポレート・ステートメントを定めています。

コーポレート・ステートメント

夢は、私たちの原点。
夢は、私たちのすすむ原動力。
夢は、私たちのつくる未来。

世界の夢、人々の夢、そして私たちの夢。
夢を抱くことから、
新しい何かを創る情熱や発想が生まれ、
世にない技術や性能を持った製品が実現できるのです。

All for dreams — すべては夢のために

時代に夢があるかぎり、
ニデックグループは挑戦します。

世界と人々の(今日と)明日のために、
「世界初」「世界一」を追求する技術と製品で
快適な社会づくりに貢献をつげます。

たった4人の夢からはじまった、世界一のモーターメーカーへの軌跡。

Nidec - Defined by Our Quest to Be No.1

「One Nidec」のもと、グループの力を結集し、夢に向かって躍動し続けます。



1973~

小さなプレハブ小屋からスタートした たった4人の大きな夢

1973年7月23日、現・代表取締役会長（CEO）の永守重信（28歳）は、「世界一になる!」との思いのもと、仲間3人と京都市西京区に資本金2,000万円で作成した日本電産株式会社を設立しました。
精密小型ACモーターの製造・販売を開始。
単身アメリカへ渡り、飛び込み営業で有力企業を顧客として開拓しました。

- 1973.07 京都市西京区に日本電産株式会社を設立。
- 1973.08 精密小型ACモーターの製造・販売を開始。
- 1976.04 米国セントポール市に米国日本電産(株)を設立。



精密小型ACモーター



米国セントポール市での営業活動

1980~

HDD用スピンドルモーターで世界一に

1981年、米国のパソコン市場の急激な成長を受け、5.25インチハードディスク装置用スピンドルモーターの生産を開始。その後、OA機器用精密小型ACモーター、軸流型ブラシレスDCファンを生産。1984年には3.5インチ型ハードディスク装置用スピンドルモーターの生産が始動、本格化しました。
さらに同年、米国トリン社の軸流ファン部門を買収し、米国にニデック・トリンコーポレーションを設立。これが当社の初めてのM&Aとなりました。国内では滋賀、岡山、長野、鳥取に生産拠点を新設。海外ではシンガポール、タイ、台湾、中国、ドイツ、フィリピン等に進出し、一気に京都のベンチャー企業から世界企業へと驚異的な躍進を遂げました。

- 1984.02 米国トリントン市にニデック・トリンコーポレーション（現ニデックアメリカ(株)）を設立。1件目のM&A。
- 1988.11 京都証券取引所並びに大阪証券取引所市場第二部に株式を上場。
- 1998.09 東京証券取引所市場第一部上場。



大阪証券取引所上場認定式



トリン社買収契約に調印



ニューヨーク証券取引所上場
オープニングベル

2000~

事業の多角化とM&Aの積極展開で グローバル企業へ大きく飛躍

2001年、ニューヨーク証券取引所に上場。2003年には「本社・中央開発技術研究所」ビルが京都市南区に完成。
国内外問わず、積極的なM&Aで世界市場をターゲットに事業展開を進め、精密小型モーター分野では世界のリーディングカンパニーになりました。

- 2001.09 ニューヨーク証券取引所へ上場（2016年5月まで）。
- 2003.05 京都市南区に本社事務所を移転し、中央開発技術研究所を開設。
- 2015.03 売上高1兆円を突破。
- 2017.01 米国エマソン・エレクトリック社のモーター・ドライブ事業及び発電機事業（現ニデックルロア・ソマグループ、ニデックコントロール・テクニクスグループ）を買収。



日本サーボ(株)資本参加

2023~

日本電産からニデックへ。
世界No.1の総合電機メーカー
として次のステージへ。

世界トップレベルの技術力、開発力、生産力を強みに持つニデックグループは、グループ一体化経営によるシナジー製品の開発や成長戦略を実現させ「世界No.1の総合電機メーカー」を目指していきます。



フランス・グループPSAとの自動車用トラクションモーターに関する合弁会社設立記者会見

- 2019.07 米国ワールプール社のコンプレッサ事業 エンプラコ（現ニデックグローバル・アプライアンス）を買収。
- 2019.10 オムロンオートモーティブエレクトロニクス株式会社（現ニデックモビリティ(株)）を買収。
- 2021.08 三菱重工工作機械株式会社（現ニデックマシンツール(株)）を買収。
- 2022.02 OKK株式会社（現ニデックオーケーケー(株)）との資本提携契約に基づく第三者割当増資の引き受け完了。
- 2023.04 社名をニデック株式会社に變更。

One Nidec

For Everything That Spins and Moves

「回るもの、動くもの」のすべてに

精密小型から超大型まで、駆動技術の先駆者を目指して

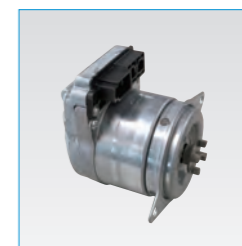
当社はHDD用モータで世界No.1の地位を築き上げてきました。そして、同時に製品ラインアップも精密小型から超大型までの各種モータへと徐々に拡大してきました。現在では、製品の活躍するフィールドはIT、OA機器分野にとどまらず、家電製品、自動車、商業・産業機器、環境エネルギーなど幅広い分野に広がっています。すべての「回るもの、動くもの」をキーワードに、ニデックグループは社会のニーズに応える次代の駆動技術を創造しています。

Automotive 車載

- ▶ シャーシ用
(電動パワーステアリング用モータ・ECU、ABS/ESCモータ等)
- ▶ パワートレイン用
(トラクションモータ、コントロールバルブ、デュアルクラッチトランスミッション用アクチュエータ、xEV用DC/DCコンバータ等)
- ▶ ADAS (先進運転支援) 用
(ADASカメラユニット、センシング用カメラモジュール、ミリ波レーダユニット等)
- ▶ ボディー用
(ヘッドアップディスプレイ駆動モータ、カーオーディオ・ナビゲーションシステム用冷却ファン、キーレスエントリーシステム、パワーウィンドウスイッチ等)



トラクションモータシステム (E-Axle)



電動パワーステアリング (EPS) パワーパック



新型センサフュージョン



Robotics ロボティクス

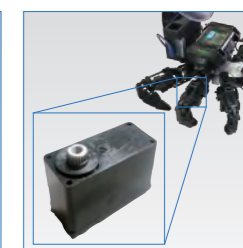
- ▶ サービスロボット用モータ
- ▶ ドローン用モータ
- ▶ 無人搬送台車
- ▶ 減速機
- ▶ カメラモジュール
- ▶ 電子部品
(圧力センサ、スイッチ、エンコーダ等)
- ▶ ACサーボモータ
- ▶ DCサーボモジュール
- ▶ 産業用ロボットモジュール
- ▶ 産業ロボット用関節モジュール
- ▶ リニアアクチュエータ



ロボット用精密減速機 (FLEXWAVE)



ACサーボモータ (S-FLAG II)



DCサーボモジュール

各製品については、「ニデックグループ総合製品カタログ」
<https://www.nidec.com/jp/product/catalog/> をご覧ください。

Home Appliances

家電

- ▶ エアコン用モータ・モータ駆動ユニット
- ▶ 冷蔵庫用ファンモータ・モータ駆動ユニット・アイスメーカー
- ▶ 洗濯機・乾燥機用モータ・モータ駆動ユニット
- ▶ 食洗機用モータ・ポンプ
- ▶ 掃除機用モータ
- ▶ 家庭用冷蔵庫用コンプレッサー



エアコン用ファンモータ



家庭用冷蔵庫用コンプレッサー



Logistics/Agriculture

物流・農業

- ▶ 無人搬送台車
- ▶ 無人搬送台車駆動用ユニット
- ▶ ドローン用モータ
- ▶ 電動フォークリフト駆動用モータ
- ▶ フォークリフト荷役用モータ
- ▶ サーボモータ
- ▶ インバータドライブ
- ▶ コンベア用モータ



無人搬送台車 S-CART



ドローン用モータ



IoT/DX Products and Solutions

IoT/DX 関連製品

- ▶ ネットワーク機器
- ▶ 無人搬送台車
- ▶ 産業用ロボットモジュール
- ▶ 画像センサ
- ▶ モジュール自動化ライン
- ▶ IPS-高精度屋内測位システム



IPS用発信タグ(純正タグ:QT1-1型)



IPS用アンテナ(短距離用:Q17型)

Electronic Parts/Sensors

電子部品・センサ

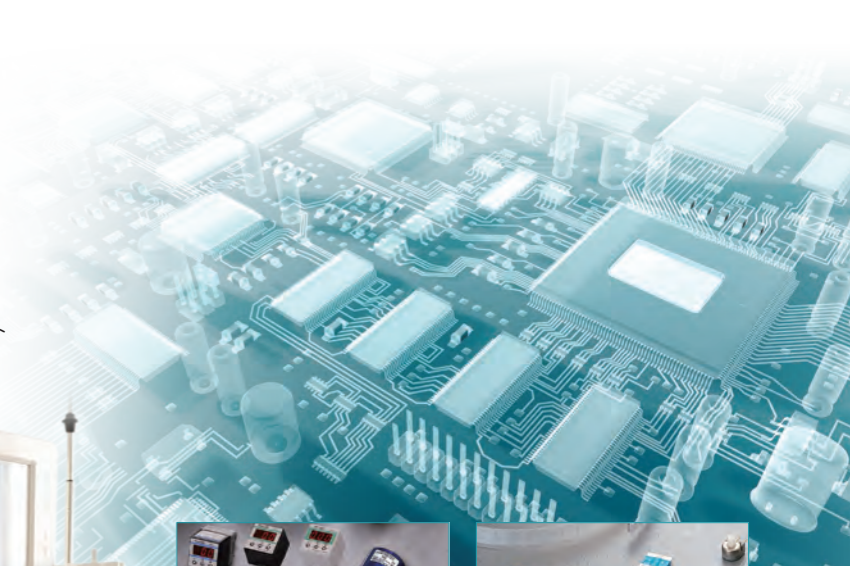
- ▶ ロータリエンコーダ
- ▶ ジョイスティックエンコーダ
- ▶ 圧力センサ
- ▶ 漏液センサ
- ▶ 磁気量センサ
- ▶ ポテンショメータ
- ▶ スイッチ
- ▶ トリマポテンショメータ
- ▶ アッテネータ
- ▶ 回路保護部品
- ▶ イメージスキャナユニット



圧力センサ



スイッチ

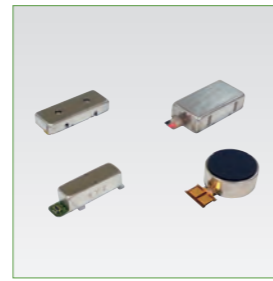


Tactile Devices 触覚デバイス

- ▶ スマートフォン・タブレット用
- ▶ ウェアラブル用
- ▶ VR / ゲーム用コントローラ用
- ▶ 家電コントロールパネル用
- ▶ 車載タッチパネル用
- ▶ ロボット用



リニア振動モータ



触覚デバイス (モバイル用リニア)



触覚デバイス (大振動用リニア)



Home/Residential 住設機器

- ▶ キッチン周辺機器用
- ▶ 給湯器・ガス湯沸かし器・家庭用燃料電池用
- ▶ 浴室乾燥機・浴室暖房乾燥機用
- ▶ サニタリー・水廻り設備用
- ▶ リビング用
- ▶ バリアフリー・ユニバーサルデザイン用
- ▶ セキュリティカメラ用



ガス調整弁用ステッピングモータ



サニタリー用自動洗浄ユニット



IT/Office Automation/Mobile Devices/ Optical Components

IT・OA・モバイル・光学機器

- ▶ HDD用モータ/ベースプレート
- ▶ ファンモータ
- ▶ 小型ブラシレスDCモータ
- ▶ ハイブリッドステッピングモータ
- ▶ レンズユニット
- ▶ シャッター
- ▶ 精密切削部品
- ▶ コアレスモータ
- ▶ 小型ブラシ付モータ
- ▶ DLP™ プロジェクタ用カラーホイールモータ
- ▶ ステッピングモータ
- ▶ 高精度ギヤ
- ▶ ポリゴンレーザスキャナ



HDD用モータ/ベースプレート

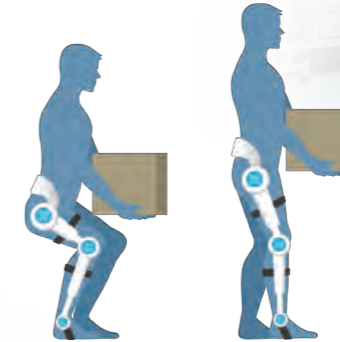


サーマルモジュール



Medical/Health Care 医療・ヘルスケア

- ▶ アシストスーツ・電動車いす・パーソナルモビリティ用
- ▶ マッサージチェア用モータ
- ▶ ベッド用
- ▶ 透析装置用
- ▶ 医療用ディスプレイ部品
- ▶ CTスキャナー用
- ▶ 調剤機器用
- ▶ カスタム操作パネル (IP67)
- ▶ 輸液機器用モータ



血液ポンプ



超扁平アクチュエータ



「回るもの、動くもの」のすべてに

Commercial

商業・業務用

- ▶ ゴルフ・ユーティリティカート用
- ▶ 搬送機器用
- ▶ 電気自動車用
- ▶ エレベータ機器
- ▶ 業務用空調用
- ▶ ポンプ用モータ
- ▶ 業務用厨房機器用モータ・ポンプ
- ▶ 業務用冷蔵庫用コンプレッサー
- ▶ フロアケア機器
- ▶ 金融系端末／交通系端末／流通系端末
(カード発行機・カードリーダー)
- ▶ レーザーマーカー
- ▶ アミューズメント用



エレベータ制御装置／エレベータモータ



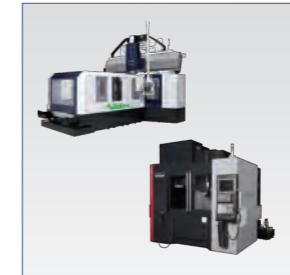
トラクションモータ駆動機構



Machine Tools/Mechanical Equipment/Inspection Equipment

工作機械・機器装置・検査装置

- ▶ プリント基板向け 通電検査装置
- ▶ 基板分割装置
- ▶ 光学式外観検査装置・半導体関連製品
- ▶ 検査治具・ソフトウェア
- ▶ 半田装置
- ▶ 半導体パッケージ基板向け 通電検査装置
- ▶ ディスペンサー・コーティング装置
- ▶ 特殊機器・車載用部品検査機器
- ▶ 画像センサ
- ▶ 表示／入力デバイス向け検査装置
- ▶ プレス機・送り装置
- ▶ 金型設計・製作
- ▶ 巻線機
- ▶ レーザーマーカー
- ▶ 計測・組立設備
- ▶ 無人搬送台車
- ▶ 計測・測定機器



工作機械



半導体パッケージ検査装置



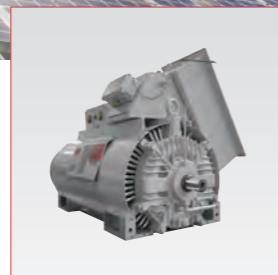
モータコア加工用
精密高速自動プレス機



Industrial

産業

- ▶ 産業用モータ・ドライブ
- ▶ 発電機・ドライブ
- ▶ 自然エネルギーソリューション・電力変換システム
- ▶ 減速機



産業用モータ



電力変換システム

Other Products

その他製品

- ▶ 陶芸
- ▶ オルゴール



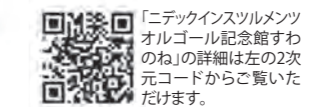
電動ろくろ



80弁×2 オルフェウス
(ディスクオルゴール)



オートマタ
(からくりオルゴール人形)



「ニデックインスツルメンツ
オルゴール記念館すわのね」
の詳細は左の2次元コードからご覧いただけます。





ニデックモータ(大連)有限公司技術開発センター



尼得科(蘇州)有限公司技術開発センター



ニデックけいはんなテクノロジーセンター



滋賀技術開発センター



ニデックベトナム会社技術開発センター



中央開発技術研究所

Research & Development

世界最高レベルの研究開発体制



真円度測定器



ダイナミックスペース法ガスロマトグラフィー



スパッタ装置



フーリエ変換赤外分光光度計



電界放出形走査電子顕微鏡



シミュレーション用スーパーコンピュータ



X線CTスキャナー



高性能電子顕微鏡などの最先端解析装置群

未来を創る研究開発

研究開発(R&D)における私たちの基本理念は“企業の成長エンジンを次々と生み出すこと”です。企業が100年を超えて永続的に成長するためには、来々のマーケットを見通し、世界No.1の技術を活かした製品を絶え間なく世の中に供給し続ける必要があります。このため、R&DのR(研究)については、創業40周年の記念すべき年である2013年、日本電産中央モーター基礎技術研究所(現 ニデック新川崎テクノロジーセンター)の新棟を竣工し、2012年に立ち上げた台湾の研究所と連携して基礎研究と新しい応用研究を推進しています。さらに、2018年には、けいはんな学研都市に新規に日本電産生産技術研究所(現 ニデックけいはんなテクノ

ロジーセンター)を竣工し、研究の幅を大きく広げています。一方、D(開発)は、当社及びグループ会社の京都、滋賀、長野等の国内開発拠点やグローバルに展開する海外工場の開発拠点で、顧客に密着した開発を研究所と連携して推進しています。今、時代は第4次産業革命とも言われるIoT(Internet of Things)を活用したものづくりに向けて大きな変革期に突入しています。この変革をいち早く捉え、まだ見ぬ新しい社会を形成する基本的コンポーネントとしてのモータ及びモータ関連技術を顧客へ提案し、革新的生産技術で新商品を作り上げ、提供するため、ニデックグループ丸となって融合的に研究・開発・生産を進めていきます。

ニデックグループ新拠点の建設構想について

2030年度10兆円というグループ売上目標の達成に向けニデックグループ会社間の連携をより一層高めるため、当社の第二本社機能、グループ会社本社や技術開発センターなどを集約する新拠点の建設構想を策定しました。本社と近接する新拠点には、当社の規模拡大に伴い一部機能を移すとともに、ニデックドライブテクノロジーやニデックアドバンステクノロジーの本社移転も実施し、最終的には5千人体制を目指します。(2030年完成予定)



フリーアドレスの業務フロア

ニデックけいはんなテクノロジーセンター

ニデックグループの成長を加速すると共に、21世紀型製造システムを構築するため、マーケットニーズを見据えたものづくり基盤強化と先端技術の取り込みを、大学、研究機関、企業とのネットワークによるオープンイノベーションにより推進します。生産技術のみならず新商品を生み出すための革新的要素技術である人工知能・材料・センサ・アクチュエーター・モジュール/システム化技術などの研究を色々な大学や各種の研究機関と連携して推進して参ります。現在の課題から、未来に向けての課題まで幅広くカバーしていき、短中長期の事業貢献を果たします。

ニデック新川崎テクノロジーセンター

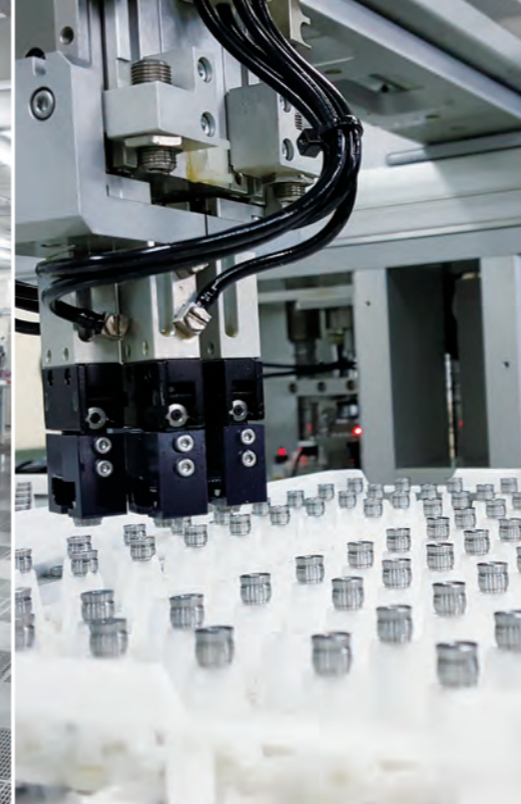
世界NO.1の総合電機メーカーにふさわしい、世界トップレベルのモータ研究・開発拠点として、日本及び台湾に拠点を構え、産業界・世界各国の大学・政府との連携を深め、持続可能な社会を実現する基礎研究や先端応用研究を進めています。One Nidecとして世界中の拠点を技術で繋ぎ、ニデックの将来を担う技術者を育成します。



ニデック新川崎テクノロジーセンター



ニデック製品技術研究所台湾センター



Production and Quality Management

高品質・低コスト・ 短納期を実現

生産ラインは自社開発、重要部品は内製化推進

ユーザー企業の開発スピードに確実に対応し、高品質の製品を迅速に提供していくために、当社では生産ラインを自社で設計・開発しており、また、仕様変更にも素早く対応できる柔軟な生産ラインを確立しています。高付加価値製品を追求するため、国内事業所は研究開発機能中心の活動を行い、各製品分野別の「技術開発センター」では新製品の設計・開発のために量産ラインを想定した生産ラインを構築し、試作評価を行います。

さらに、「技術開発センター」は海外事業所のマザー工場として、綿密な情報交換を図り海外生産をサポートします。各事業所には品質保証部門を設置し、ISO9001、IATF16949に基づく徹底した品質マネジメントシステムとISO14001に沿う環境マネジメントシステムを備えることで、地球環境に配慮した生産体制を構築しており、さらに従業員の安全性リスクを最小化するため、ISO45001に基づく労働安全衛生マネジメントシステムの構築を進めています。



当社およびグループ会社は1994年、国内生産事業所でのISO9000シリーズの認証取得を皮切りに、現在国内事業所31拠点、海外生産事業所113拠点が同認証を取得するとともに、車載用モータの生産事業所・技術開発センターでは、国内事業所27拠点、海外事業所63拠点が「IATF16949」を取得しています。また、国内事業所33拠点、海外事業所105拠点が「ISO14001」の認証を取得し、さらに海外事業所38拠点が労働安全衛生マネジメントシステム (ISO45001) の認証を取得しました。精密小型モータ事業部品品質保証統括部品品質管理部第1グループ化学分析チームでは、2009年に化学試験分野の試験所として国際規格「ISO/IEC17025」の認定を取得し、分析依頼を受託しています。中央開発技術研究所では、2023年に航空宇宙産業向けの品質マネジメントシステム「AS9100」の認証を取得しています。



ニデックのCSR

「社員」「会社」「製品」は互いを映し合う社会的な鏡。これらを大切に磨き続け、地球社会が真に望む“ものづくり”を通じて自らの成長を紡いでいく——それがニデックが描くCSR（企業の社会的責任）の姿です。私たちのCSRは、社会に貢献できる製品や技術を誠実に作り出す事業活動、そして地域の将来を見据えた地域の一員としての活動から成り立ちます。「回るもの、動くもの」で地球社会に貢献し、豊かで未来ある社会を支えたい、私たちはそう考えています。



製品による環境貢献

ニデックはエネルギー効率の高いブラシレスDCモータを世界にお届けすることにより、電力消費量の削減に貢献しています。また、再生可能エネルギーの信頼性を高めるソリューションとして、電力の安定供給を可能にするBESS (Battery Energy Storage System: 電力貯蔵システム) を開発・提供しています。BESSはこれまでに世界規模のエネルギー供給会社に提供されており、稼働総容量は2021年に1GWを超えました。



アメリカ・テキサス州におけるLily Energy Storage Project



北歐に設置されているBESSコンテナの内部

地域社会との調和



■マングローブ植樹(タイ)
植樹を通じて環境保全



■ホームレス世帯支援団体への寄付(アメリカ)
世界ダウン症の日になんで靴下を寄付



■環境授業(日本)
オンライン形式で
ものづくりの楽しさを発信

ニデックグループは、事業を展開する世界各地の地域社会において、その将来を見据えた多様な活動に取り組んでいます。



■洪水被災者への寄付(ベトナム)
助け合いの精神で支援活動を実施



■自社工場周辺のゴミ拾い(フィリピン)
清掃活動を通じて地域社会へ貢献



■障がい者雇用の支援(フランス)
地域社会の一員として様々な働き方を支援

ニデックWEBサイトでCSR情報を公開しています。

ニデックCSR
WEBサイト

<https://www.nidec.com/jp/sustainability/>

ニデック CSR

検索

Nidec Group Network

40カ国以上に広がる300社を超えるグループネットワーク

国内



●ニデック株式会社 本社



●ニデックアドバンステクノロジー株式会社



●ニデックインストルメンツ株式会社



●ニデックドライブテクノロジー株式会社



●ニデックテクノモータ株式会社



●ニデックモビリティ株式会社



●ニデックパワードレインシステムズ株式会社



ニデック株式会社
本社ANNEX
グローバル研修センター



●ニデックコンポーネンツ株式会社



●ニデックプレジション株式会社



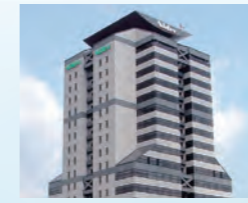
●ニデックエレシス株式会社



●ニデックアドバンスモータ株式会社



●ニデックマシンツール株式会社



●ニデックグローバルサービス株式会社



●ニデックマシナリー株式会社



●ニデックオーケーケー株式会社



本社ショールーム



MIYAKOホール



海外



●ニデックモーターズアンドアクチュエーターズドイツ有限会社



●ニデックGPM有限会社



●ニデックルロア・ソマーホールディング社



●ニデックコントロール・テクニクス株式会社



●ニデックASI株式会社



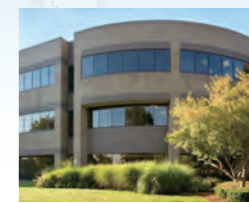
●ニデックエレクトロニクスタイランド株式会社



●Nidec Chaun-Choung Technology Corp.



●ニデックテクノモータ(浙江)有限会社



●ニデックモータ株式会社



●ニデックグローバル・アプライアンス・コンプレッサー・ブラジル社

社名掲載は主要な拠点のみです。詳細についてはニデックWEBサイトのGlobal Mapをご覧ください。
<https://www.nidec.com/jp/worldwide/>

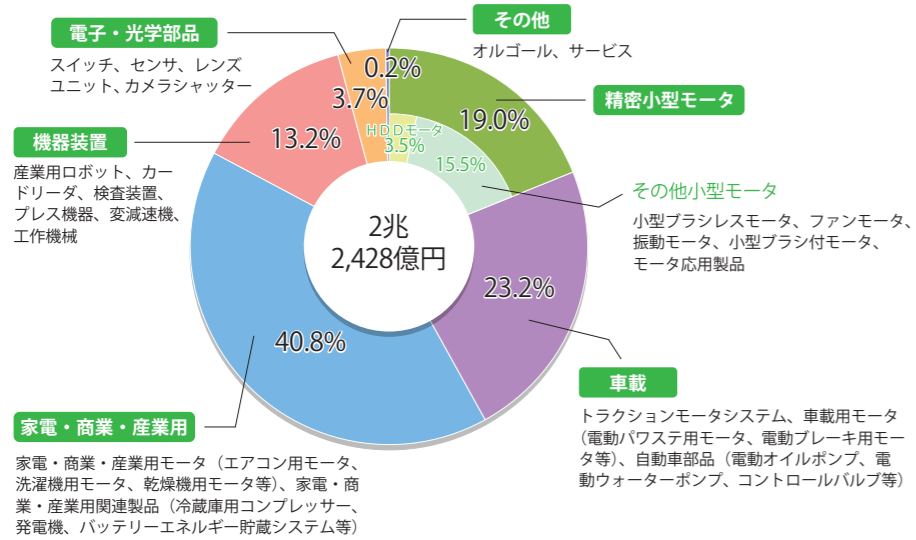


社名	ニデック株式会社(ブランド名/Nidec)
英文商号	NIDEC CORPORATION
代表者	代表取締役会長(CEO) 永守重信
設立	1973年(昭和48年)7月23日
資本金	87,784,480,724円(2023年3月31日現在)
株式	東証プライム市場
事業内容	精密小型モータの開発・製造・販売 車載及び家電・商業・産業用モータの開発・製造・販売 機器装置の開発・製造・販売 電子・光学部品の開発・製造・販売 その他
本社	京都市南区久世殿城町338 〒601-8205 TEL 075-922-1111 FAX 075-935-6101 URL https://www.nidec.com/

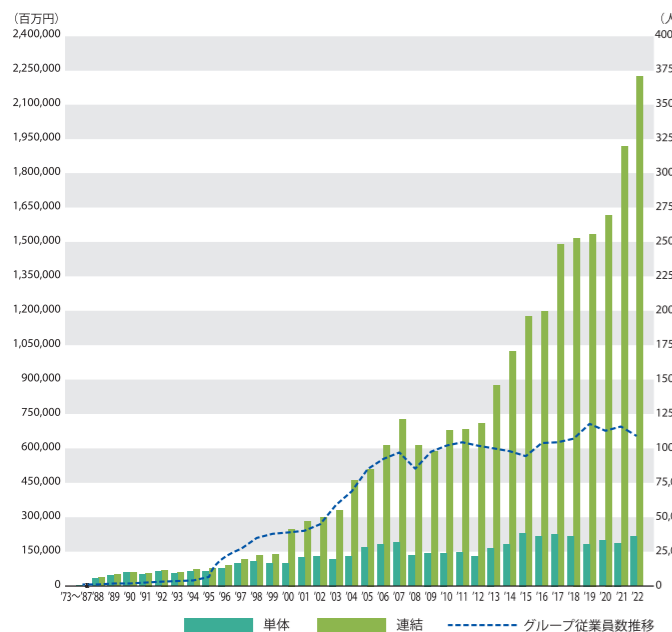


本社

製品グループ別売上構成比 (2023年3月期)



売上高とグループ従業員推移



Challenging for Global No.1



40か国以上、10万人以上のグループ従業員が日々挑戦し続け、「世界No.1の総合電機メーカー」を目指しています。

